



平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 大
 コード番号 4367 URL <http://www.koeichem.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神田 直哉
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 浜辺 昭彦 (TEL) (03) 6667-8281
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	18,221	△7.6	△555	—	△359	—	△244	—
24年3月期	19,712	△1.2	284	△43.5	384	△14.2	159	△44.4
(注) 包括利益	25年3月期		6百万円(△96.2%)		24年3月期		162百万円(△30.7%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	△10.00	—	△2.0	△1.6	△3.1
24年3月期	6.51	—	1.3	1.7	1.4

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 ー百万円 24年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	22,574	12,479	55.1	508.61
24年3月期	21,990	12,645	57.4	515.47

(参考) 自己資本 25年3月期 12,444百万円 24年3月期 12,613百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	53	△1,422	1,346	404
24年3月期	1,369	△600	△656	415

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00	171	107.5	1.4
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00	—	85.7	—

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	11.5	△130	—	△160	—	△100	—	△4.09
通期	20,900	14.7	330	—	330	—	200	—	8.17

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
 新規 ー社（ー）、除外 ー社（ー） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

25年3月期	24,500,000株	24年3月期	24,500,000株
25年3月期	31,385株	24年3月期	30,254株
25年3月期	24,469,065株	24年3月期	24,471,381株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	15,166	△14.8	△613	—	△415	—	△272	—
24年3月期	17,798	1.7	300	△37.2	406	△5.7	173	△37.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	△11.14	—
24年3月期	7.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
25年3月期	21,920	56.7	12,418	58.4	507.53			
24年3月期	21,610	58.4	12,614		515.53			

(参考) 自己資本 25年3月期 12,418百万円 24年3月期 12,614百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	P. 2
(1) 経営成績に関する分析	P. 2
(2) 財政状態に関する分析	P. 3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P. 4
2. 企業集団の状況	P. 5
3. 経営方針	P. 5
(1) 会社の経営の基本方針	P. 5
(2) 目標とする経営指標	P. 5
(3) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題	P. 5
4. 連結財務諸表	P. 6
(1) 連結貸借対照表	P. 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 13
(継続企業の前提に関する注記)	P. 13
(セグメント情報等)	P. 14
(1株当たり情報)	P. 16
(重要な後発事象)	P. 16
5. 個別財務諸表	P. 17
(1) 貸借対照表	P. 17
(2) 損益計算書	P. 19
(3) 株主資本等変動計算書	P. 21

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、円高により輸出が減少し、また設備投資も低調に推移するなど厳しい状況が続きましたが、年末には新政権への政策期待から円安となり、株式市場も回復するなど景気に明るさが見えてまいりました。

このような情勢のもとで、当社グループは、高付加価値の新製品の拡販、既存品の新規用途開発及び売価是正に注力するとともに、安価原料の調達、生産性向上、固定費の削減など徹底したコスト合理化に取り組み、全社を挙げて収益の確保に努めてまいりました。

しかしながら、当連結会計年度の売上高は円高の影響もあり182億2千1百万円（前期比△14億9千万円、7.6%減）にとどまりました。損益面におきましては、関連需要業界の低迷による大幅な販売数量の減少に加え、原燃料価格コストの上昇などにより、5億5千5百万円の営業損失（前期は2億8千4百万円の利益）、3億5千9百万円の経常損失（前期は3億8千4百万円の利益）、2億4千4百万円の当期純損失（前期は1億5千9百万円の利益）となりました。

なお、連結財務諸表のより適正な開示を図るため、当連結会計年度より連結子会社広栄パーストープ株式会社の財務諸表について、連結決算日である3月31日に実施した仮決算に基づく財務諸表を使用する方法に変更しております。これに伴い、当連結会計年度においては、平成24年1月1日から平成25年3月31日までの15ヶ月間の財務諸表を連結しております。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

(ファイン製品部門)

医農薬関連化学品は、前期に伸長をみせた大型医薬中間体の出荷が停滞し減収となりました。機能性化学品は、表示材料関連需要が引き続き低水準で推移し減収となりました。

この結果、当部門の売上高は113億2千4百万円（前期比16.9%減）となり、営業損失は3億9百万円（前期は3億5百万円の利益）となりました。

(化成品部門)

多価アルコール類は、販売価格は低迷しましたが、出荷増が上回り増収となりました。

この結果、当部門の売上高は68億9千7百万円（前期比13.4%増）となり、営業損失は2億4千6百万円（前期は2千1百万円の損失）となりました。

(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	前期	当期	増減	前期	当期	増減
ファイン製品部門	13,630	11,324	△2,305	305	△309	△614
化成品部門	6,082	6,897	814	△21	△246	△225
計	19,712	18,221	△1,490	284	△555	△840

今後の見通しにつきましては、政府のデフレ脱却に向けた大胆な財政政策及び日本銀行の大幅な金融緩和による更なる円安の進行、株式市場の回復など、景気は改善していくことが期待されます。一方、米国経済の動向や欧州債務問題の長期化などが懸念され、本格的な回復には期間を要するものと予想されま

このような状況におきまして、当社グループは、徹底したコスト削減に加え、新規顧客、新規用途の開拓、売価是正を行い収益の改善に取り組んでまいります。

次期の業績見通しといたしましては、売上高209億円（前期比14.7%増）、営業利益3億3千万円、経常利益3億3千万円、当期純利益2億円を見込んでおります。

（2）財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、売掛金が減少しましたが、たな卸資産の増加により、前連結会計年度末に比べ3億4千2百万円増加し109億7千2百万円となりました。

固定資産は、株価上昇により投資有価証券が増加し、前連結会計年度末に比べ2億4千2百万円増加し116億2百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ5億8千4百万円増加し225億7千4百万円となりました。

（負債）

流動負債は、支払手形及び買掛金が減少しましたが、短期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ8億6千万円増加し81億1千1百万円となりました。固定負債は、長期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ1億1千万円減少し19億8千3百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億5千万円増加し100億9千5百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億6千5百万円減少し124億7千9百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末の57.4%から55.1%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失の計上及びたな卸資産の増加などにより5千3百万円（前期は13億6千9百万円）の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより14億2千2百万円（前期は6億円）の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加により13億4千6百万円の収入（前期は6億5千6百万円の支出）となりました。

この結果、現金及び現金同等物残高は前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少し、4億4百万円となりました。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率	56.6	55.0	57.3	57.4	55.1
時価ベースの自己資本比率	28.4	27.7	25.6	24.8	22.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	703.4	101.1	163.9	202.7	8,041.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	17.2	106.1	67.1	54.5	2.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、株主の皆様の長期的かつ安定的な利益の確保と、当社の各事業年度における業績の状況および将来的な事業展開に備えるための株主資本の充実等とのバランスを総合的に勘案し、剰余金の配当等を決定することを基本方針としております。

当期の剰余金の配当につきましては、5月9日開催の取締役会で、誠に遺憾ながら無配とすることを決定しております。

次期の剰余金の配当につきましては、1株当たり7円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成24年6月26日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、長年培ってきた含窒素有機化合物群におけるコアテクノロジーをさらに進化させるほか、新たなコアテクノロジーの確立を図ることにより、新しい柱としての基幹化合物、機能製品、気相製品を創出し、高付加価値、高機能製品を提供してまいります。これらを通じて社会の発展に貢献するとともに、株主の皆様のために公正な収益活動を営み、併せて地域社会と協調し、あらゆる取引先等の信頼と期待に応え、また従業員にとりまして働きがい、生きがいの感じられる企業グループを目指します。

(2) 目標とする経営指標

当社は、「事業環境がどのように変化したとしても利益ある事業拡大を図れる会社」の実現を目指すため、高付加価値製品の更なる開発、徹底したコスト削減など収益性の向上と経営資産のスリム化を重視し、「自己資本利益率10%」、「総資産経常利益率10%」を目標数値として企業経営に取り組んでまいります。

(3) 中長期的な会社の経営戦略と会社の対処すべき課題

当社グループは2017年度の創業100周年に向けて、事業の拡大と収益の持続的成長を実現すべく、中期経営計画(平成25年度から平成27年度までの3ヵ年計画)を策定いたしました。

本中期経営計画は、以下の項目を基本的な取り組みとして進めてまいります。

- ① 成長事業の計画通りの拡大と主軸化
- ② 既存事業の抜本的構造改革
- ③ 経営体質の改善
- ④ 次世代事業の発掘、育成

また、環境問題や製品の安全性、品質の確保には引き続き万全を期し、顧客の期待に応えられる信頼性の高い企業グループを目指してまいります。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	415	404
受取手形及び売掛金	5,435	5,139
商品及び製品	3,091	3,739
仕掛品	857	816
原材料及び貯蔵品	650	659
繰延税金資産	109	120
その他	96	92
貸倒引当金	△26	—
流動資産合計	10,629	10,972
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,555	4,604
機械装置及び運搬具（純額）	4,432	4,289
土地	100	100
建設仮勘定	172	67
その他（純額）	325	347
有形固定資産合計	9,586	9,410
無形固定資産		
ソフトウェア	30	21
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	35	26
投資その他の資産		
投資有価証券	1,186	1,570
繰延税金資産	426	408
その他	133	194
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,738	2,165
固定資産合計	11,360	11,602
資産合計	21,990	22,574

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,816	3,256
短期借入金	2,291	3,948
未払法人税等	91	13
賞与引当金	107	95
その他	945	797
流動負債合計	7,250	8,111
固定負債		
長期借入金	206	75
退職給付引当金	1,440	1,461
長期預り金	277	279
その他	169	166
固定負債合計	2,093	1,983
負債合計	9,344	10,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	8,112	7,696
自己株式	△9	△9
株主資本合計	11,997	11,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	615	863
その他の包括利益累計額合計	615	863
少数株主持分	31	34
純資産合計	12,645	12,479
負債純資産合計	21,990	22,574

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
売上高	19,712	18,221
売上原価	16,255	15,739
売上総利益	3,456	2,482
販売費及び一般管理費		
発送費	557	539
給料手当及び賞与	773	729
賃借料	117	119
試験研究費	845	779
その他	877	870
販売費及び一般管理費合計	3,172	3,037
営業利益又は営業損失（△）	284	△555
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	67	63
為替差益	—	83
固定資産売却益	0	37
貸倒引当金戻入額	1	26
雑収入	105	41
営業外収益合計	175	252
営業外費用		
支払利息	24	23
為替差損	7	—
固定資産除却損	18	24
雑損失	24	8
営業外費用合計	75	56
経常利益又は経常損失（△）	384	△359
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失（△）	384	△359
法人税、住民税及び事業税	66	11
法人税等調整額	158	△129
法人税等合計	224	△117
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失（△）	159	△241
少数株主利益	0	3
当期純利益又は当期純損失（△）	159	△244

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益又は少数株主損益調整前当期純損失(△)	159	△241
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	247
その他の包括利益合計	2	247
包括利益	162	6
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	161	3
少数株主に係る包括利益	0	3

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
当期首残高	8,173	8,112
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
当期純利益又は当期純損失(△)	159	△244
当期変動額合計	△60	△415
当期末残高	8,112	7,696
自己株式		
当期首残高	△9	△9
当期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0
当期末残高	△9	△9
株主資本合計		
当期首残高	12,058	11,997
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
当期純利益又は当期純損失(△)	159	△244
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△61	△416
当期末残高	11,997	11,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	613	615
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2	247
当期変動額合計	2	247
当期末残高	615	863
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	613	615
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2	247
当期変動額合計	2	247
当期末残高	615	863

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主持分		
当期首残高	31	31
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	0	3
当期変動額合計	0	3
当期末残高	31	34
純資産合計		
当期首残高	12,703	12,645
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
当期純利益又は当期純損失（△）	159	△244
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2	250
当期変動額合計	△58	△165
当期末残高	12,645	12,479

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	384	△359
減価償却費	1,597	1,545
有形固定資産売却損益（△は益）	△0	△37
有形固定資産除却損	9	7
投資有価証券評価損益（△は益）	7	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△26
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△84	21
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5	△11
受取利息及び受取配当金	△68	△64
支払利息	24	23
売上債権の増減額（△は増加）	△136	295
たな卸資産の増減額（△は増加）	△729	△616
仕入債務の増減額（△は減少）	337	△559
未払消費税等の増減額（△は減少）	△71	△7
その他	111	△108
小計	1,376	102
利息及び配当金の受取額	68	64
利息の支払額	△25	△24
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△50	△88
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,369	53
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△599	△1,378
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△5	△3
投資有価証券の償還による収入	2	2
貸付けによる支出	△6	△121
貸付金の回収による収入	0	117
その他	8	△40
投資活動によるキャッシュ・フロー	△600	△1,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△300	1,657
長期借入金の返済による支出	△131	△131
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4	△7
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△220	△171
財務活動によるキャッシュ・フロー	△656	1,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	11
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	118	△11
現金及び現金同等物の期首残高	296	415
現金及び現金同等物の期末残高	415	404

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報）

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等により、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。従って、当社は製品の種類、製造方法、販売市場の類似性等を基礎とした製品群別のセグメントから構成されており、「ファイン製品部門」、「化成品部門」を報告セグメントとしております。

「ファイン製品部門」は医農薬関連化学品、機能性化学品及びその他ファイン製品を製造販売しております。「化成品部門」は、多価アルコール類及びその他化成品を製造販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成23年4月1日至平成24年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,630	6,082	19,712	—	19,712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	13,630	6,082	19,712	—	19,712
セグメント利益 又は、セグメント損失（△）	305	△21	284	—	284
セグメント資産	16,078	3,451	19,530	—	19,530
その他の項目					
減価償却費	1,378	198	1,576	—	1,576
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	502	135	638	—	638

当連結会計年度（自平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計
	ファイン製品部門	化成品部門	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	11,324	6,897	18,221	—	18,221
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,324	6,897	18,221	—	18,221
セグメント損失（△）	△309	△246	△555	—	△555
セグメント資産	16,117	3,470	19,587	—	19,587
その他の項目					
減価償却費	1,366	161	1,528	—	1,528
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,220	125	1,346	—	1,346

（注） 連結子会社である広栄パーストープ株式会社の決算日は12月31日であります。従来、連結財務諸表の作成にあたっては12月31日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、連結財務諸表のより適切な開示を図るため、当連結会計年度より連結決算日である3月31日に実施した仮決算に基づく財務諸表を使用する方法に変更しております。

これに伴い、当連結会計年度においては、平成24年1月1日から平成25年3月31日までの15ヶ月間の財務諸表を連結しております。この結果、化成品部門の売上高は1,206百万円増加し、セグメント損失は21百万円減少しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,530	19,587
その他の資産	—	—
全社資産（注）	2,459	2,987
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	21,990	22,574

（注） 全社資産の主なものは、当社の余資（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）、繰延税金資産及び管理部門に係る資産等であります。

（単位：百万円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,576	1,528	—	—	20	17	1,597	1,545
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	638	1,346	—	—	1	23	639	1,370

（注） 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額であります。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）		当連結会計年度 （自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）	
1株当たり純資産額	515円47銭	1株当たり純資産額	508円61銭
1株当たり当期純利益金額	6円51銭	1株当たり当期純損失金額（△）	△10円00銭

- （注）1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自平成23年4月1日 至平成24年3月31日）	当連結会計年度 （自平成24年4月1日 至平成25年3月31日）
当期純利益金額又は当期純損失金額（△）（百万円）	159	△244
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失（△）（百万円）	159	△244
普通株式の期中平均株式数（株）	24,471,381	24,469,065

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	259	364
売掛金	5,235	4,686
有価証券	2	—
商品及び製品	2,290	2,899
仕掛品	857	816
原材料及び貯蔵品	650	659
前払費用	12	13
短期貸付金	796	670
繰延税金資産	94	124
その他	68	69
貸倒引当金	△28	—
流動資産合計	10,239	10,304
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,732	3,798
構築物（純額）	820	804
機械及び装置（純額）	4,413	4,277
車両運搬具（純額）	18	12
工具、器具及び備品（純額）	324	346
土地	100	100
建設仮勘定	172	67
有形固定資産合計	9,582	9,407
無形固定資産		
ソフトウェア	24	18
施設利用権	4	4
無形固定資産合計	29	22
投資その他の資産		
投資有価証券	1,152	1,536
関係会社株式	63	63
長期貸付金	0	0
長期前払費用	12	51
繰延税金資産	426	408
その他	111	134
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	1,759	2,186
固定資産合計	11,371	11,616
資産合計	21,610	21,920

（単位：百万円）

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当事業年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	113	—
買掛金	3,399	2,864
短期借入金	2,160	3,660
1年内返済予定の長期借入金	131	131
未払金	512	390
未払費用	3	2
未払法人税等	90	11
賞与引当金	107	93
預り金	38	39
設備関係未払金	327	333
その他	29	3
流動負債合計	6,912	7,529
固定負債		
長期借入金	206	75
退職給付引当金	1,440	1,461
長期預り金	267	268
その他	169	166
固定負債合計	2,083	1,972
負債合計	8,995	9,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金	1,551	1,551
資本剰余金合計	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	—	19
別途積立金	6,902	6,902
繰越利益剰余金	871	408
利益剰余金合計	8,114	7,670
自己株式	△9	△9
株主資本合計	11,998	11,554
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	615	863
評価・換算差額等合計	615	863
純資産合計	12,614	12,418
負債純資産合計	21,610	21,920

（2）損益計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高		
製品売上高	15,435	12,690
商品売上高	2,362	2,476
売上高合計	17,798	15,166
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	1,474	2,290
当期商品仕入高	900	1,037
当期製品製造原価	14,701	12,911
合計	17,076	16,239
他勘定振替高	43	106
商品及び製品期末たな卸高	2,290	2,899
売上原価合計	14,743	13,233
売上総利益	3,055	1,933
販売費及び一般管理費		
発送費	356	300
保管費	78	84
役員報酬	166	147
給料手当及び賞与	545	518
賞与引当金繰入額	27	25
法定福利及び厚生費	102	103
退職給付費用	82	73
交際費	13	13
旅費及び交通費	94	79
通信費	36	40
租税公課	53	52
減価償却費	20	17
賃借料	91	87
雑費	241	223
試験研究費	845	779
販売費及び一般管理費合計	2,754	2,546
営業利益又は営業損失（△）	300	△613
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	67	63
為替差益	—	76
固定資産売却益	0	37
貸倒引当金戻入額	—	28
雑収入	102	40
営業外収益合計	176	252

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）	当事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
営業外費用		
支払利息	23	23
為替差損	5	—
固定資産除却損	18	24
雑損失	22	7
営業外費用合計	70	54
経常利益又は経常損失（△）	406	△415
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	406	△415
法人税、住民税及び事業税	67	6
法人税等調整額	166	△148
法人税等合計	233	△142
当期純利益又は当期純損失（△）	173	△272

（3）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

	前事業年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）	当事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,343	2,343
当期末残高	2,343	2,343
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
資本剰余金合計		
当期首残高	1,551	1,551
当期末残高	1,551	1,551
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	341	341
当期末残高	341	341
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	0	—
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△0	△0
固定資産圧縮積立金の積立	—	19
当期変動額合計	△0	19
当期末残高	—	19
別途積立金		
当期首残高	6,902	6,902
当期末残高	6,902	6,902
繰越利益剰余金		
当期首残高	917	871
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
固定資産圧縮積立金の取崩	0	0
固定資産圧縮積立金の積立	—	△19
当期純利益又は当期純損失（△）	173	△272
当期変動額合計	△46	△462
当期末残高	871	408
利益剰余金合計		
当期首残高	8,161	8,114
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—

（単位：百万円）

	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
固定資産圧縮積立金の積立	—	—
当期純利益又は当期純損失（△）	173	△272
当期変動額合計	△47	△443
当期末残高	8,114	7,670
自己株式		
当期首残高	△9	△9
当期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0
当期末残高	△9	△9
株主資本合計		
当期首残高	12,046	11,998
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
当期純利益又は当期純損失（△）	173	△272
自己株式の取得	△0	△0
当期変動額合計	△47	△444
当期末残高	11,998	11,554
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	613	615
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2	247
当期変動額合計	2	247
当期末残高	615	863
評価・換算差額等合計		
当期首残高	613	615
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2	247
当期変動額合計	2	247
当期末残高	615	863
純資産合計		
当期首残高	12,659	12,614
当期変動額		
剰余金の配当	△220	△171
当期純利益又は当期純損失（△）	173	△272
自己株式の取得	△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2	247
当期変動額合計	△44	△196
当期末残高	12,614	12,418